



2021年10月28日

各位

会社名 日本精化株式会社
代表者名 代表取締役 矢野 浩史
執行役員社長
(コード番号4362 東証第1部)
問合せ先 経営企画室長 大倉 善弘
(TEL. 06-6231-4781)

通期連結業績予想の修正

並びに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期連結業績予想数値を下記のとおり修正いたします。
また、2021年10月28日開催の取締役会において、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について下記のとおり決議いたしました。あわせて、2021年7月29日に公表した期末配当予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 31,500 | 4,200 | 4,500 | 3,000 | 126.33 |
| 今回修正予想 (B) | 32,500 | 4,500 | 4,800 | 3,200 | 134.75 |
| 増減額 (B-A) | 1,000 | 300 | 300 | 200 | |
| 増減率 (%) | 3.2 | 7.1 | 6.7 | 6.7 | |
| (ご参考)前期実績 (2021年3月期) | 30,509 | 3,939 | 4,154 | 2,758 | 116.17 |

2. 修正の理由

工業用製品事業セグメントにおいて、ラノリン・コレステロール及び化粧用機能原料等の販売が第3四半期以降も期初想定に比べ好調に推移することが予想されるため、通期連結業績予想を修正いたします。

3. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (2021年7月29日公表) | 前期実績 (2021年3月期中間) |
|----------|------------|---------------------------|----------------------|
| 基 準 日 | 2021年9月30日 | 同左 | 2020年9月30日 |
| 1株当たり配当金 | 25円00銭 | 19円00銭 | 16円50銭 |
| 配当金総額 | 593百万円 | — | 391百万円 |
| 効力発生日 | 2021年12月1日 | — | 2020年12月1日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

（2）期末配当予想修正の内容

| | 年間配当金 | | |
|-----------------------|--------|-------|-------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前 回 予 想 | | 19.00 | 44.00 |
| 今回修正予想 | | 25.00 | 50.00 |
| 当 期 実 績 | 25.00 | | |
| 前 期 実 績 (2021年3月期) | 16.50 | 18.50 | 35.00 |

4. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正の理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を重要な課題のひとつと考え、配当水準の向上と安定化を目指します。

上記の方針及び業績が好調に推移したこと等に基づき、中間配当について、従来予想から6円増額の1株当たり25円とさせていただきます。また、期末配当予想についても、従来予想から6円増額の1株当たり25円とさせていただく予定です。これにより年間配当金は、従来予想から12円増額の1株当たり50円とさせていただく予定です。

※上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上